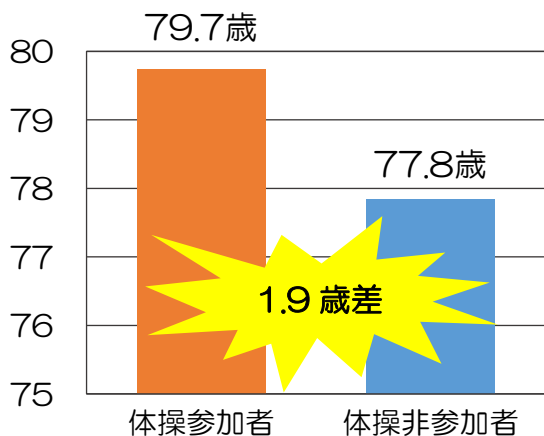


「西宮いきいき体操」の効果について

～ 介護保険のデータから見る体操参加者と非参加者の比較 ～

介護保険初回認定年齢の比較



最初に要介護・要支援認定を受けた時の年齢について、体操参加者と非参加者を比較しました。体操参加者の方が非参加者よりも認定を受けた時の平均年齢が約1.9歳遅くなっています。

<<初回認定年齢 共通設定条件>>
令和元年9月30日までに要介護・要支援認定を受けている
<参加者>体操参加時に要介護・要支援認定を受けていなかった
<非参加者>令和元年9月30日まで一度も体操に参加したことがない

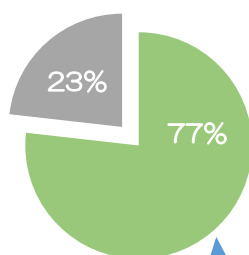
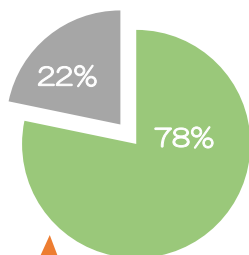
要介護・要支援認定の変化の比較

要支援1・2、要介護1認定を受けている体操参加者と非参加者について、1年後、および3年後の認定度の変化をまとめました。1年間ではあまり差はありませんが、3年後には差が広がっており、体操を継続することで効果が出ていることがわかります。

体操参加者

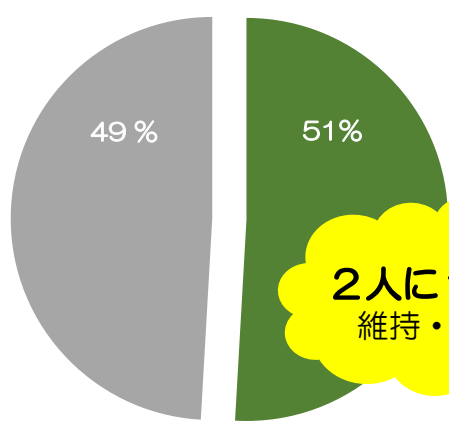
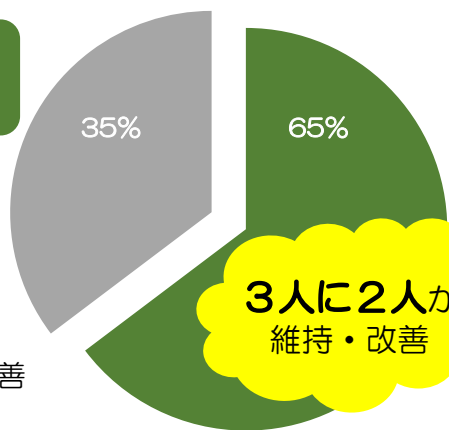
体操非参加者

1年間
での変化



<<認定の変化1年 共通設定条件>>
・平成30年3月31日時点で要支援1・2、要介護1認定を受けている
・平成30年3月31日時点の施設給付者を除く
<参加者>平成30年3月31日から平成31年3月31日まで体操を継続
<非参加者>平成31年3月31日まで一度も体操に参加したことがない

3年間
での変化



<<認定の変化3年 共通設定条件>>
・平成28年3月31日時点で要支援1・2、要介護1認定を受けている
・平成28年3月31日時点の施設給付者を除く
<参加者>平成28年3月31日から平成31年3月31日まで体操を継続
<非参加者>平成31年3月31日まで一度も体操に参加したことがない

■ 維持・改善
■ 悪化

お問い合わせ 西宮市地域共生推進課健康づくり支援チーム
西宮市役所本庁3階(0798)35-3294
令和2年(2020年)10月発行